

中古住宅流通市場の活性化に向けた 検討調査報告

2014（平成 26）年 1 月
東京都都市整備局

「中古住宅流通市場の活性化に向けた検討調査報告」目次

1 東京における中古住宅流通市場の現状-----	1 ページ
1) 東京における中古住宅流通市場の市場規模-----	2~3 ページ
2) 東京における中古住宅売買の成約件数及び価格-----	4~5 ページ
3) 東京における中古住宅成約物件の概要-----	6~7 ページ
4) 東京における中古住宅売買の成約案件における 区部と多摩地区との比較-----	8~13 ページ
5) 東京における中古住宅の新規登録状況 -----	14~17 ページ
2 消費者意識調査-----	18 ページ
1) 購入検討対象	
Q1 新築・中古どちらを購入対象としたか-----	19~21 ページ
Q2 戸建・マンションどちらを購入対象としたか-----	22~25 ページ
2) 住宅購入時に重視するもの	
Q3 住宅購入にあたって重視するもの-----	26~29 ページ
3) 住宅関連の仕組みの認知度	
Q4 「住宅履歴情報」の認知度-----	30~32 ページ
Q5 中古住宅向け「瑕疵保険」の認知度-----	33~35 ページ
Q6 「ホームインスペクション」の認知度-----	36~38 ページ
※ 3つの仕組みの認知度のまとめ-----	39 ページ
4) 中古住宅の購入要因や不満、不安	
Q7 中古住宅購入理由（中古住宅購入層）-----	40 ページ
Q8 中古住宅購入時の不安（中古住宅購入層）-----	41 ページ
Q9 中古住宅購入後の不満（中古住宅購入層）-----	42 ページ
Q10 中古住宅購入時の不安（新築住宅購入・住宅購入検討層・ 住宅購入未検討層）-----	43~46 ページ
5) 希望する支援制度	
Q11 住宅購入にあたり魅力的だと思う支援制度-----	47~52 ページ